

2024 年度（令和 6 年度）研究業績「誌上発表」

1. HIROSHI OSAWA¹⁾, NORIO NAKAMURA²⁾, CHIKAKO TSUTAYA³⁾, HISAO SAITOH³⁾, MICHIKO SHIMADA⁴⁾, REIICHI MURAKAMI⁵⁾, TAKESHI FUJITA⁴⁾, IKUYO NARITAKINJO⁴⁾, DAIKI NAGAWA⁴⁾, MASAMICHI NAKATA⁴⁾, TAKASHI YOKOTA⁶⁾, CHIKARA OHYAMA⁵⁾ and HIROFUMI TOMITA⁴⁾ 【題名】 Role of High-sensitivity C-reactive Protein in Future Cardiovascular Events in Hemodialysis Patients 【雑誌名】 *in vivo* 38 1351-1358 (2024) doi 10.21873/invivo.13575 【所属】 1)Department of General Medicine, Hirosaki University Hospital, Hirosaki, Japan 2)Department of Nursing Science, Hirosaki University Graduate School of Health Science, Hirosaki, Japan 3)Oyokyo Kidney Research Institute, Hirosaki Hospital, Hirosaki, Japan 4)Department of Cardiology and Nephrology, Hirosaki University Graduate School of Medicine, Hirosaki, Japan 5)Department of Advanced Transplant and Regenerative Medicine, Hirosaki University Graduate School of Medicine, Hirosaki, Japan 6)Department of Emergency and Disaster Medicine, Hirosaki University Graduate School of Medicine, Hirosaki, Japan.

2024 年度（令和 6 年度）研究業績「学会発表」

1. 田中萌生、高橋ゆみ子、中村真希子、福井智美、赤石佐知子、川崎 忍、鈴木唯司 【演題名】 超高齢者の透析導入を経験して 【学会・研究会名】 第 47 回青森人工透析研究会 【開催場所】 五所川原市：ふるさと交流圏民センター「オルテンシア」 【開催期間】 2024 年 6 月 2 日 【発表形式】 口演
2. 今井 篤、村澤洋美、杉山尚樹、岡本亜希子、北原竜次、齋藤久夫、鈴木唯司 【演題名】 2020 年度における鷹揚郷腎研究所弘前病院での血清カリウム値の現状 【学会・研究会名】 第 47 回青森人工透析研究会 【開催場所】 五所川原市：ふるさと交流圏民センター「オルテンシア」 【開催期間】 2024 年 6 月 2 日 【発表形式】 口演
3. 石垣陽介、福土清澄、小野 猛、齋藤久夫、鈴木唯司 【演題名】 災害時における当院の節水に対する検討 【学会・研究会名】 第 47 回青森人工透析研究会 【開催場所】 五所川原市：ふるさと交流圏民センター「オルテンシア」 【開催期間】 2024 年 6 月 2 日 【発表形式】 口演
4. 奥瀬知絵美、廣嶋宏美、松浦ゆみ子、田村美香子、加藤千順、齋藤文匡、鈴木唯司 【演題名】 尿路結石治療中断により軽度腎不全を発症した患者への関わり 【学会・研究会名】 第 47 回青森人工透析研究会 【開催場所】 五所川原市：ふるさと交流圏民センター「オルテンシア」 【開催期間】 2024 年 6 月 2 日 【発表形式】 口演
5. 齋藤文匡、小西 栄、田中芳美、杉山尚樹、土橋伸行、高島 徹、高橋伸也、鈴木唯司 【演題名】 内シャント作製困難であった ATⅢ欠乏症に対しワーファリン投与を行い人工血管移植術を施行した 1 例 【学会・研究会名】 第 47 回青森人工透析研究会 【開催場所】 五所川原市：ふるさと交流圏民センター「オルテンシア」 【開催期間】 2024 年 6 月 2 日 【発表形式】 口演
6. 三浦 知、石垣陽介、齋藤久夫、鈴木 唯司 【演題名】 I-HDF 導入患者の炎症バイオマーカーと Alb の経過観察 【学会・研究会名】 第 69 回日本透析医学会学術集会・総会 【開催場所】 横浜市：パシフィコ横浜 【開催期間】 2024 年 6 月 7-9 日 【発表形式】 口演

7. 金澤美恵子、小笠原香奈子、小田桐智子、葛西 幹、赤石佐知子、鈴木唯司【演題名】糖尿病透析患者におけるインスリンから GLP-1 受容体作動薬への切り替え事例 3 例【学会・研究会名】第 69 回日本透析医学会学術集会・総会【開催場所】横浜市：パシフィコ横浜【開催期間】2024 年 6 月 7-9 日【発表形式】ポスター
8. 蔦谷知佳子、高杉洋子、柿崎嘉隆、齋藤久夫、鈴木唯司、大沢 弘 1)【演題名】炎症性バイオマーカーによる血液透析患者の予後予測【学会・研究会名】第 69 回日本透析医学会学術集会・総会【開催場所】横浜市：パシフィコ横浜【開催期間】2024 年 6 月 7-9 日【所属】1) 弘前大学医学部附属病院 総合診療部【発表形式】ポスター
9. 山谷金光、蔦谷知佳子、佐藤美紗季、齋藤久夫、鈴木唯司【演題名】新型コロナ対策下の医療状況における超過死亡増加の透析導入患者減少への影響について【学会・研究会名】第 69 回日本透析医学会学術集会・総会【開催場所】横浜市：パシフィコ横浜【開催期間】2024 年 6 月 7-9 日【発表形式】ポスター
10. 杉山佳恵、中川琴絵、山崎 雅、田村美香子、加藤千順、齋藤文匡【演題名】肝細胞癌末期の透析患者の看護【学会・研究会名】第 69 回日本透析医学会学術集会・総会【開催場所】横浜市：パシフィコ横浜【開催期間】2024 年 6 月 7-9 日【発表形式】ポスター
11. 佐藤啓道、田中龍馬、小島由太、村澤洋美、岡本亜希子、北原竜次、齋藤久夫、鈴木唯司【演題名】当院におけるエコー併用下ステントグラフト内挿術の有用性【学会・研究会名】第 50 回東北腎不全研究会学術集会【開催場所】秋田市：秋田市にぎわい交流館 AU【開催期間】2024 年(令和 6 年)9 月 7-8 日【発表形式】口演
12. 川崎 忍、蔦谷知佳子、柴田 薫、齋川 友、岩淵久美子、木村克明、鈴木唯司【演題名】血液透析患者と健常者における握力、細胞外水分比、骨格筋量に関する検討【学会・研究会名】第 50 回東北腎不全研究会学術集会【開催場所】秋田市：秋田市にぎわい交流館 AU【開催期間】2024 年(令和 6 年)9 月 7-8 日【発表形式】ポスター
13. 蔦谷知佳子、川崎 忍、柴田 薫、岩淵久美子、齋藤久夫、鈴木唯司【演題名】生体電気インピーダンス法(BIA 法)を用いたドライウエイト(DW)評価【学会・研究会名】第 50 回東北腎不全研究会学術集会【開催場所】秋田市：秋田市にぎわい交流館 AU【開催期間】2024 年(令和 6 年)9 月 7-8 日【発表形式】ポスター
14. 須藤優斗、笹 龍平、小野 猛、齋藤久夫、鈴木唯司【演題名】バッテリー駆動時間と実働時間の関連性について【学会・研究会名】第 50 回東北腎不全研究会学術集会【開催場所】秋田市：秋田市にぎわい交流館 AU【開催期間】2024 年(令和 6 年)9 月 7-8 日【発表形式】ポスター
15. 戸澤 悟、外崎朝美、田澤綾子、下山共代、川崎 忍、赤石佐知子、鈴木唯司【演題名】当院における VAVIT の現状と再狭窄予防に向けた指導の検討について【学会・研究会名】第 50 回東北腎不全研究会学術集会【開催場所】秋田市：秋田市にぎわい交流館 AU【開催期間】2024 年(令和 6 年)9 月 7-8 日【発表形式】ポスター
16. 高橋貴子、江良未来、浅田輝美、川田ひとみ、加藤千順、齋藤文匡【演題名】かゆみ予防のためのスキンケア指導【学会・研究会名】第 50 回東北腎不全研究会学術集会【開催場所】秋田市：秋田市にぎわい交流館 AU【開催期間】2024 年(令和 6 年)9 月 7-8 日【発表形式】ポスター
17. 杉山尚樹、田中芳美、高島 徹、土橋伸行、高橋伸也、齋藤文匡、鈴木唯司【演題名】保存

- 慢性腎臓病の経過中に IgG4 関連疾患・自己免疫性膵炎が疑われた 1 例【学会・研究会名】第 50 回東北腎不全研究会学術集会【開催場所】秋田市：秋田市にぎわい交流館 AU【開催期間】2024 年(令和 6 年)9 月 7-8 日【発表形式】ポスター
18. 清水目純一【演題名】★シンポジウム 血液透析患者の施設入所の状況と支援について～鷹揚郷腎研究所青森病院における在宅生活困難者への支援の実際～【学会・研究会名】第 50 回東北腎不全研究会学術集会【開催場所】秋田市：秋田市にぎわい交流館 AU【開催期間】2024 年(令和 6 年)9 月 7-8 日【発表形式】口演
 19. 小湊淳史【演題名】★共催シンポジウム 臨床工学技士による動脈表在化への実践と今後：エコーガイド下穿刺との付き合い方【学会・研究会名】第 50 回東北腎不全研究会学術集会【開催場所】秋田市：秋田市にぎわい交流館 AU【開催期間】2024 年(令和 6 年)9 月 7-8 日【発表形式】口演
 20. 大溝奏佑 1)2)、岩村大径 1)、三浦日花里 1)【演題名】TURBT 後に発生した post-operative spindle cell nodule の 1 例【学会・研究会名】第 89 回日本泌尿器科学会東部総会【開催場所】山形市：山形国際ホテル【開催期間】2024 年(令和 6 年)10 月 4-6 日【発表形式】口演【所属】1)弘前総合医療センター泌尿器科、2)鷹揚郷腎研究所弘前病院泌尿器科
 21. 石川賢人【演題名】★パネルディスカッション バスキュラーアクセス管理に臨床工学技士がどのように関わるか【学会・研究会名】第 10 回北海道・東北臨床工学会【開催場所】盛岡市：いわて県民情報交流センターアイーナ【開催期間】2024 年(令和 6 年)10 月 12-13 日【発表形式】口演
 22. 小湊純史、大村 誠、齋藤文匡、鈴木唯司【演題名】★Yボードセッション 育休とったらヒーロー!?医療に携わる父親たちのワークライフバランスの挑戦【学会・研究会名】第 10 回北海道・東北臨床工学会【開催場所】盛岡市：いわて県民情報交流センターアイーナ【開催期間】2024 年(令和 6 年)10 月 12-13 日【発表形式】口演
 23. 大溝奏佑 1)2)、岩村大径 1)、三浦日花里 1)【演題名】TURBT 後に発生した post-operative spindle cell nodule の 1 例【学会・研究会名】第 269 回日本泌尿器科学会東北地方会【開催場所】弘前市：弘前市文化センター【開催期間】2024 年(令和 6 年)10 月 19 日【発表形式】口演【所属】1)弘前総合医療センター泌尿器科、2)鷹揚郷腎研究所弘前病院泌尿器科
 24. 花田むつ美、藤田貴子、伊藤紀恵、加藤千順、齋藤文匡、鈴木唯司【演題名】短期間で腹膜透析から血液透析へ療法変更した高齢透析患者の 1 例【学会・研究会名】第 27 回日本腎不全看護学会学術集会・総会【開催場所】富山市：富山国際会議場／富山市民プラザ【開催期間】2024 年(令和 6 年)11 月 9-10 日【発表形式】ポスター
 25. 田中芳美、杉山尚樹、高橋伸也、齋藤文匡、鈴木唯司【演題名】右尿管結石による腎後性腎不全を契機に副甲状腺機能亢進症が疑われた一例【学会・研究会名】青森市泌尿器科医会【開催場所】青森市：青森医師会館【開催期間】2025 年(令和 7 年)2 月 20 日【発表形式】口演
 26. 田中芳美、杉山尚樹、高橋伸也、齋藤文匡、鈴木唯司【演題名】WAVE 治療を選択した腹部大動脈瘤を合併した尿閉の一例【学会・研究会名】青森市泌尿器科医会【開催場所】青森市：青森医師会館【開催期間】2025 年(令和 7 年)2 月 20 日【発表形式】口演
 27. 岩淵久美子、柴田 薫、川崎 忍、齋川 友、大沢 弘、齋藤久夫、鈴木唯司【演題名】当院透析患者の生活場所と通院手段の現状と作業療法士の関わり【学会・研究会名】第 15 回日本腎臓リハビリテーション学会学術集会【開催場所】横浜市：パシフィコ横浜会議センター【開

- 【開催期間】2025年(令和7年)3月15-16日【発表形式】口演
28. 川崎 忍、岩渕久美子、齋川 友、柴田 薫、大沢 弘、斎藤久夫、鈴木唯司【演題名】血液透析患者における下腿切断後の退院先決定に関連する因子の検討【学会・研究会名】第15回日本腎臓リハビリテーション学会学術集会【開催場所】横浜市：パシフィコ横浜会議センター【開催期間】2025年(令和7年)3月15-16日【発表形式】口演
29. 佐藤佑紀、新谷修一、青木紀子、齋藤文匡、鈴木唯司【演題名】両大腿切断術後自宅退院可能となった血液透析患者～非義足作成患者の身体機能及び精神面へのアプローチ～【学会・研究会名】第15回日本腎臓リハビリテーション学会学術集会【開催場所】横浜市：パシフィコ横浜会議センター【開催期間】2025年(令和7年)3月15-16日【発表形式】ポスター